



トライやる・ウィーク 2021
(兵庫県中学生職場体験活動)

入院中の生徒たちが テレロボ temi で 献血ルームをレポート訪問

～献血者への対面インタビューを実施
感謝の気持ちを直接伝えました～



テレポーター：神戸市立友生支援学校 みなと分教室（兵庫県立こども病院内）の生徒
テレポート先：兵庫県赤十字血液センター ミント神戸 15 献血ルーム

【概要】

2021年10月、兵庫県立こども病院に入院中の中学2年生生徒がテレプレゼンスアバターロボット temi（テミ）を使ってミント神戸 15 献血ルームを訪問。病院から移動することなく、非接触で献血者への対面インタビューを実施。治療の過程で輸血を受けることもある生徒たちから直接お礼の気持ちを伝えた。

利用テレロボ：temi

利用アプリ：AVATAR Robot for ZOOM



Youtube 動画

入院中の生徒たちが
病室から移動を伴わずに
献血ルームを訪問

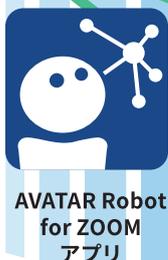
専用アプリを利用することで、
友人のインタビューや
操作の様子を
学年生徒全員で共有

非接触でありながら、
互いに気持ちを伝えあい、
理解を深める
対面コミュニケーションを実現

献血ルーム（テレポート先）



テレポート



AVATAR Robot
for ZOOM
アプリ

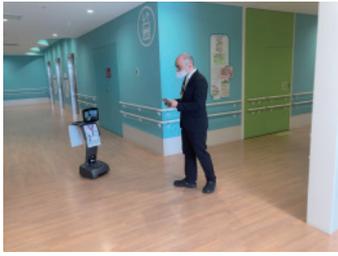
病室（テレポーター）



POINT!

- ・生徒たちはそれぞれの病室から iPad で temi を操作し、順番に献血ルームの様子を見学
- ・操作をしていない生徒も、自身のベッドからミーティングに参加し、交代でインタビューを実施
- ・非接触でありながら、対面での心あたたまる双方向コミュニケーションを実現

開催前日：病棟内での操作練習



- 病室のベッドから iPad を使って、順番に操作を体験。スマホゲームのような感覚で、皆夢中になって操作。
- 病棟内を散歩する temi と初めて会った子どもたちは、びっくりしながらも自然と笑顔に。
- temi は、癒し系キャラとってもらえて小さな子どもたちにも大人気！

トライやるウィーク本番

献血ルーム



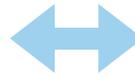
↑「自分がいつ献血してもらおう立場になるかわからないのでやってみようと思いました。」



「献血したらお腹すくんですか？」
→「すかないです」
「私も献血したことがあります。献血をしてくれてありがとうございます。」



↑「今回は 2 回目の献血です。1 回目は自分の 16 歳の誕生日にどうしてもやってみたくて献血しました。今日ちょうどテストが終わったので寄ってみました。」



小児科病棟



- 順番に temi のディスプレイに顔を出し、自己紹介をしてからインタビュー開始! その姿は臨場感たっぷりで、本当にその生徒が献血ルームに居るかのよう。
- 「何で献血をしようと思ったんですか?」「献血は何回目ですか?」「僕は注射の針が苦手ですが痛くなかったですか?」「献血をするとお腹がすきますか?」「献血をしてよかったことはありますか?」など積極的に献血者へ質問。
- 生徒たちはすぐに操作に慣れ、細い道やカーブもスイスイと自在に移動。
- 献血者からも質問がなされたり、注射の痛みを軽減させるためのアドバイス、心温まる応援メッセージなども。
- 対面で互いの気持ちを伝えあうことで、献血者は次回献血へのモチベーションアップとなり、また生徒たちも今回の経験で自信をつけた様子。

問合せ先 iPresence 合同会社

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 6-9 神戸ファッションマート 4 階 | mail: info@ipresence.jp